

1	審議会名	丸子地域協議会
2	日 時	令和7年2月6日(木曜日) 午前10時から午前10時45分まで
3	会 場	丸子地域自治センター 4階 講堂
4	出席者	小林勉会長、宮下由紀副会長、阿部勇委員、伊藤勝廣委員、伊藤孝二委員 清水真季委員、清水正志委員、須長弘二委員、田中幸子委員、田村卓也委員 手塚博邦委員、中山康昭委員、二瓶由美委員、長谷屋淳一委員、柳沢裕美委員 吉池由美委員、吉村かつえ委員、割田栄二委員
5	市側出席者	中村丸子地域自治センター長、春原丸子地域自治センター次長兼地域振興課長 小林丸子地域振興政策幹兼丸子地域教育事務所長、山崎丸子市民サービス課長 竹下丸子地域建設課長兼丸子地域農地整備事務所長、茅野丸子産業観光課長 矢ヶ崎丸子・武石上下水道課長、坂口丸子学校給食センター所長 久保田地域振興課長補佐兼地域政策担当係長、青木統括幹、中島主任、藤野主事
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 ・ 記者 1人
8	会議概要作成年月日	令和7年2月17日

1	開 会 (センター次長)
2	あいさつ (小林会長)
3	会議事項 (進行 小林会長)
	(1) 地域振興事業基金(持ち寄り分)充当事業について 【資料1】 ・各担当課より、新規事業を主として説明した。
	＜質疑・応答＞
(委 員)	「依田川リバーフロント市民協働事業」について、昨年、私も刈払機を使って草刈りボランティアをした。リバーフロント市民の広場は非常に広いが、乗用草刈り機を使う予算は入っているのか。リース等で乗用草刈り機を使えば効率的な芝生の管理ができるのではないかな。もし予算に入っていなければ追加してもらえればありがたいと思う。
(担当課)	今回の予算に乗用草刈り機の購入費等が入っていない。ただ、柔軟に対応できる予算であるため借入れについて検討してより良い形で考えていきたい。
(委 員)	芝生を管理することで市民が利用し易くなると思う。検討していただきたい。
	(2) 住民自治組織等に関するグループワークの振り返りについて 【資料2】 ・令和6年度第8回丸子地域協議会において実施したグループワークについて、各グループの主だった意見を事務局から紹介した。
	＜質疑・応答＞
(委 員)	グループワークで話を聞くと、丸子まちづくり会議について詳しく知らないという方が非常に多かった。丸子まちづくり会議では、丸子テレビとタイアップして「あった！まるこ！」という番組を作って情報発信をしている。
(委 員)	先般、地域協議会に対するアンケートがあった。このタイミングでアンケートを出すということは本庁からの指示なのか。
(担当課)	丸子地域協議会としては、地域協議会に係る諮問に対する回答はまとまっていたが、本庁で全地域協議会の意見を聞きたいと指示がありアンケートを依頼した。
(委 員)	地域協議会の必要性について理解が進んでいない段階で答えたアンケート結果を委員の総意とするのは非常に危険。10月までに議論を積み重ねた上でこういうアンケートを取っていただき

たい。地域協議会が市に対して直接意見する項目について省きたいという真意があるのが感じられる。地域協議会として、市に対して独自に意見を出すことができるというのは地域協議会の価値。議論をしたうえでの総意なら良いが、このタイミングでアンケートを取って、分からない間に進めてしまうというようなことは問題。再度、論議をしてアンケートを取って地域協議会の意見としていただきたい。

(担当課) 地域協議会に係る諮問については、3 月が回答期限。先ほどの住民自治組織に係る諮問の回答期限が 10 月。連動はしているが回答期限が異なる。本庁でも広く考えを集めるためにアンケートをお願いしており、意見を聞くことを省くような趣旨ではない。理解が深まってから再度アンケートを取るという意見について本庁に伝えて今後について検討をしていきたい。

4 その他

(1) 国民宿舎鹿月荘と鹿教湯健康センター（クアハウスかけゆ）の利用について 【チラシ】
・丸子産業観光課より、鹿月荘の宿泊キャンペーン及びワインを楽しむ会について案内した。

(2) 今後の協議会日程について

第 11 回	3 月	6 日 (木)	午前 10 時	丸子地域自治センター	4 階 講堂
令和 7 年度 第 1 回	4 月	24 日 (木)	午前 10 時	丸子地域自治センター	4 階 講堂
第 2 回	5 月	22 日 (木)	午前 10 時	丸子地域自治センター	4 階 講堂

5 閉 会